

# 第1回 エリアプラットフォーム会議

# 【会議進行】

## 1. 組織体制（規約改定、役員選出）

- ・規約改定について（報告）
- ・役員選出について

## 2. 今年度の取組

- ・昨年度の実施内容と今年度以降の取組課題
- ・事業計画（案）及び予算（案）について
- ・エリアマネジメント組織（中間支援組織）について
- ・R8エリプラ会議・勉強会の開催スケジュール

## 3. 今年度のまちにち計画など

- ・R8まちにち計画（実施時期・内容・滞在空間の創出方針、広報）について
- ・ロードマップの意見聴取（実施時期・実施方法）について

## 4. グループワーク：APが果たす役割と自身・団体との関わり

## 5. 専門家アドバイス

## 6. 案内：次回勉強会・第2回エリプラ会議

# 1. 組織体制（規約改定、役員選出）

## ○エリプラ規約改定について（報告）

### ◆主な改定理由

- (1) 買物公園エリアプラットフォームの自走化に向け、  
**役員及びその職務についての変更**が必要となったため
- (2) 買物公園エリアプラットフォームの活動の推進にあたり、  
旭川市予算からの**負担金収入などが見込まれる**ため

### ◆改定した条項

第5条（役員・職務）、第7条（会議）、第8条（プロジェクトチーム）、第9条（経費）

※詳細は、別途配布している規約をご確認ください。

※また、規約の改定に合わせて事務局規程も改定しています。（主に、収支の取扱いについてです。）

# 1. 組織体制（規約改定、役員選出）

## ○役員選出について

規約の改定に伴い、役員を選出が必要となります。

代表幹事：エリプラを代表し、エリプラを総括（今回の改定による変更なし）

幹事：エリプラの中枢を担い、エリプラの活動を立案及び推進

監事：エリプラの会計及び活動を監査

<b>代表幹事</b>	<b>三和・緑道商店会</b>	<b>長尾さん（継続）</b>	※任期2年の2年目
<b>幹事</b>	<b>互選（若干名）</b>		
<b>監事</b>	<b>互選（1名）</b>		

## 2. 今年度の取組

### ○昨年度の実施内容と今年度以降の取組課題

R7年度取組内容	R8年度の取組課題	R8年度取組内容
<p>○エリプラ会議・まちなちSCHOOLの開催</p>		<p>○エリプラ会議・まちなちSCHOOLの開催 →R7年度に引き続き、R8年度の取組に関する確認・意見交換 →エリアマネジメント体制の構築に向けた学びの場と検討を行う</p>
<p>○社会実験「まちなち計画」 ・滞在空間の設置 ・バスキングエリア</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買物公園の事業の担い手不足</li> <li>・買物公園の利用に関する各種手続きの複雑性</li> <li>・買物公園内の設置インフラ等の管理の複雑性</li> </ul>	<p>○実証実験「まちなち」（滞在空間・バスキングエリアの実装に向けて） →エリプラ幹事を中心とした滞在空間の管理体制の構築、手続きの一本化に向けた申請受理体制の構築（担い手育成を含む）</p> <p>○エリアマネジメント組織（中間支援組織）の設立 →エリアマネジメントの実施体制づくり</p> <p>○広場条例制定に向けたルールづくり →手煩雑な手続きの一本化、複雑な管理体制からの脱却に向けて、一定のルールを設定</p>
<p>○情報発信機能の強化 ・まちなかキャンパス ・社会実験期間中のデジタルサイネージ・サインの設置 ・Web・SNS</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民に対してエリプラの活動自体があまり知られていない</li> </ul>	<p>○R8まちなち計画を通じた発信 ・まちなかキャンパス、市報、地元広報誌、HP、SNS、社会実験中のサイネージ、サインの設置等これまでの取組の継続 ・エリプラのHP（取組紹介やまちなち計画の案内を実施）の構築</p>
<p>○実装化に向けたロードマップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロードマップ案は作成したが、滞在空間やバスキングエリアの実装化に向けた、意見収集が必要</li> </ul>	<p>○ロードマップのアップデート ・実装化の内容に関する市民・事業者等からの意見聴取</p>

### 【①情報共有・意見交換】

#### エリプラ会議の開催

目的：エリプラ事業に関する各種協議と意思決定を行う

#### 勉強会の開催

(エリアマネジメント組織のあり方検討)

目的：次年度以降のエリアマネジメント体制の構築に向けた学びの場と検討を行う

### 【②活動・取組み】

#### まちにち計画の実施

目的：滞在空間及びバスキングエリアの実装化に向けた実証実験

#### 自主企画イベントの実施

目的：買物公園の魅力的な利活用の促進につながるコンテンツ  
※チュートリアル的なもの

### 【③検討】

#### ロードマップのアップデート

目的：内容に関する市民・事業者等からの意見聴取

#### 広場条例の制定に向けたルールづくり

目的：条例制定に向けた具体的なルール検討

## 2. 今年度の取組

### ○事業計画（案）及び予算（案）について

#### ● 広場条例に運用に向けた実証実験

R6・7年度とは異なり、

820千円

管理・運営をエリプラメンバーを中心に実施

- ・運営マニュアル、利用マニュアルの作成
- ・バスキングの管理・運営（窓口業務含む）
- ・滞在空間の管理
- ・HP等での情報発信

#### ● スクール事業（勉強会）

452千円

・エリアマネジメント組織構築に向け、**新たな組織に求められている機能や組織の財源**などについて学ぶ（全3回）

・**新たな担い手人材の発掘や仲間づくり**なども目的の一つとして開催

・**関係団体との意見交換**なども実施

※講師：鈴木先生、三浦先生（予定）

#### ● 未来ビジョン実現に向けた 自主企画イベント、既存事業の支援・強化

・ **自主企画イベント**の実施

630千円

- ◆ゾーン毎ではなく、エリア全体で企画
- ◆買物公園の魅力的な活用事例として実施
- ◆まちにち期間中と冬の2回程度
- ◆アイデア随時募集中！  
※企画メンバーへの報酬あり

・買物公園まつりへの協力（フリマ運営）

・（仮称）市民芸術マルシェのプレイベントの企画・運営

・その他相談などがあれば、次年度以降の開催に向けて企画・準備

#### ● 文化芸術振興関連事業

1,200千円

・文化芸術活動団体へのアンケート調査（ネットワーク構築、買物公園での活動につなげる）

・（仮称）市民芸術マルシェのプレイベントの企画・運営

## 2. 今年度の取組

### ○事業計画（案）及び予算（案）について

（収入）

費目	予算額	摘要	
負担金	2,200,000円	都市計画課	1,000,000円
		文化振興課	1,200,000円
委託費	500,000円	(株)オリエンタルコンサルタンツ	500,000円
雑収入	402,000円	買物公園まつり出展料	132,000円
		バスキング出展料	210,000円
		バスキングレンタル料	60,000円
<b>合計</b>	<b>3,102,000円</b>		

（支出）

費目	予算額	摘要			
報償費	655,000円	スクール事業講師謝礼	120,000円		
		実証実験アルバイト	500,000円		
		文化芸術プレイベントアルバイト	35,000円		
旅費	200,000円	スクール事業講師交通費・宿泊費	200,000円		
企画費	1,525,380円	スクール事業企画	120,000円		
		自主企画イベント企画	150,000円		
		文化芸術調査事業	850,000円		
		文化芸術プレイベント	100,000円		
		既存事業支援・強化	50,000円		
		買物公園まつり管理・運営	105,380円		
		実証実験管理・運営	100,000円		
		報告書作成	50,000円		
		消耗印刷費	45,740円	エリプラ代表印	3,740円
				スクール事業消耗品	12,000円
		文化芸術プレイベント消耗品	30,000円		
通信運搬費	99,680円	エリプラHP維持管理費	90,000円		
		買物公園まつり切手代	9,680円		
光熱水費	80,000円	実証実験電気代	80,000円		
使用・賃借料	30,000円	文化芸術プレイベント会場使用料	30,000円		
広告宣伝費	13,200円	買物公園まつり広報費	13,200円		
委託費	453,000円	自主企画イベント委託費	248,000円		
		文化芸術プレイベント委託費	205,000円		
<b>合計</b>	<b>3,102,000円</b>				

## 2. 今年度の取組

### ○エリアマネジメント組織（中間支援組織）について・・・エリアマネジメント組織とは？



まちづくりの活動がより活発に行われるため、取組を支える組織



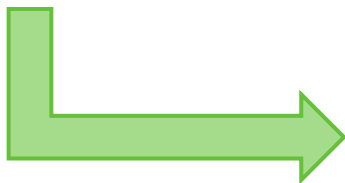
①資金調達



②情報提供



③ネットワーク形成



④活動場所の管理



⑤申請手続きを一元管理

※地域によっては、①～⑤の一部を実施したり、  
これ以上のことを実施することも...

## 2. 今年度の取組

### ○エリアマネジメント組織（中間支援組織）について・・・組織の必要性

- ・ 買物公園の管理・運営には、近隣の複数の商店会組合、市の複数の部署、一般社団法人や市の外郭団体など、多数の団体や人が関わっています。
- ・ その結果、「**ここの管理は誰？**」、「**使いたいときの申請先はどこ？**」といった声もあり、このような声に対応していくために、**各事業が連携できる体制＝エリアマネジメント組織が一元管理する体制**が必要となっています。

買物公園エリアのマネジメントの対象と現状の管理主体 **ロードマップ（案） P.12**

ジャンル	項目	現状の管理主体
<b>ハード面の整備・管理・運営</b> 	路面 植栽（街路樹） 電源 水道 植栽ポット 街灯フラッグ オープンテラス	市 道路関連部署 市 道路関連部署 観光コンベンション協会 企画委員会 企画委員会 企画委員会 まちなかマネジメント協議会
<b>ソフト面での支援</b> 	スケジュール調整 出展希望者の相談／支援 沿道／近隣店舗との調整 自主イベントの主催 観光案内 文化芸術関連の取組	企画委員会・まちなかマネジメント協議会 まちなかマネジメント協議会 企画委員会 企画委員会・観光コンベンション協会 など 観光コンベンション協会・DMO など 市 文化関連部署・まちなかぶんか推進協議会 など
<b>総合的な取組</b>	空き家・空き店舗対策 沿道の建築開発との連携	市 経済関連部署・商工会議所 など 市 都市計画関連部署

同じ空間を複数の主体が管理し、やや複雑化している

申請先が複数あり全体像の把握が難しい



## 2. 今年度の取組

### ○エリアマネジメント組織（中間支援組織）について・・・組織をつくるスケジュール

R8

#### エリマネ組織の検討



- ・何をやる組織？
- ・誰がやるの？
- ・活動資金はどうやって集めるの？
- ・他地域の事例はあるの？

計3回の勉強会を通じて  
組織のあり方を検討

R9.2

#### エリマネ組織の設立



- ・規約をつくり組織を設立
- ・法人化し、買物公園の事業を推進

R9.2～

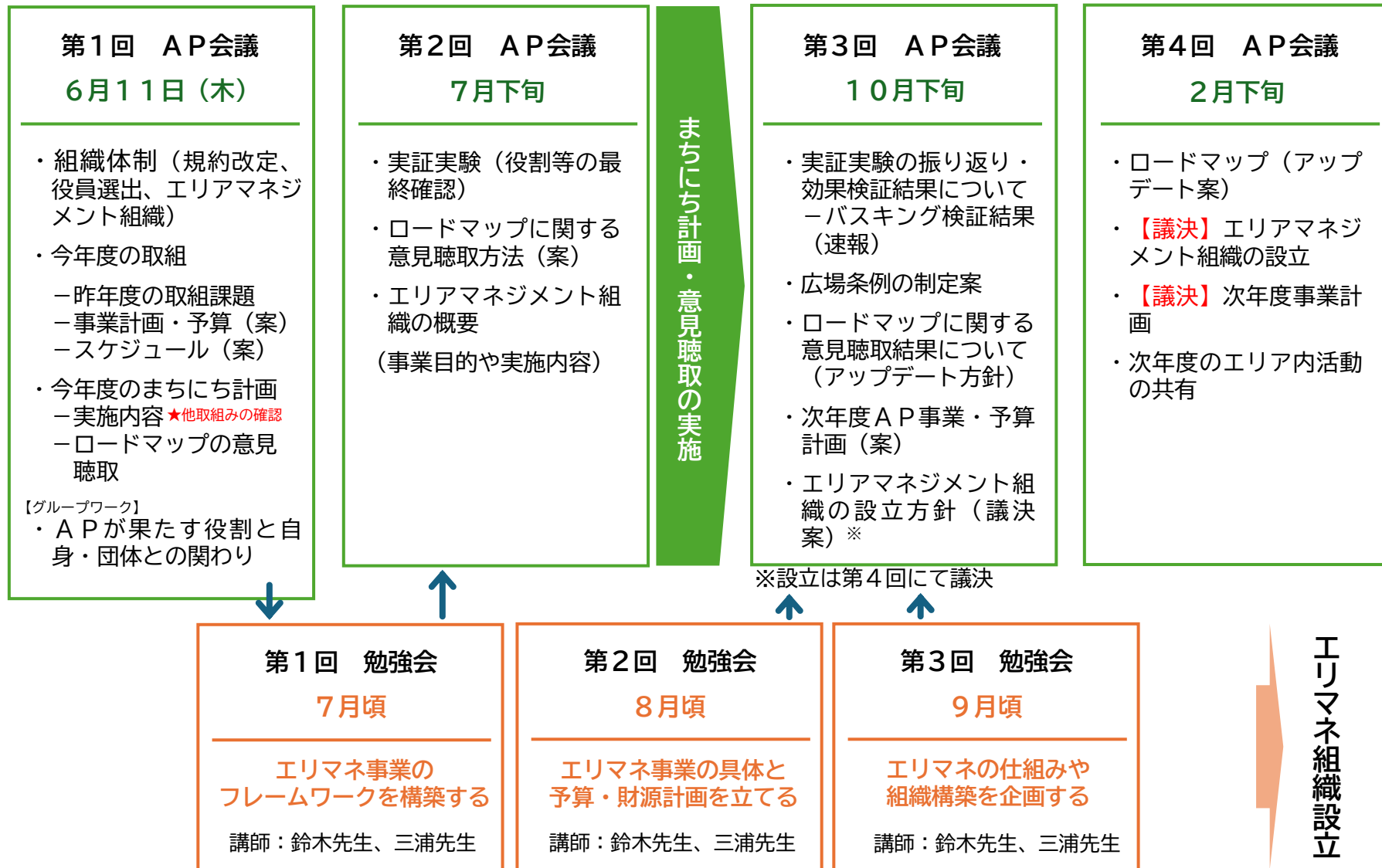
#### エリマネ組織の実働



- ・買物公園の広場活用の運営  
例) ・まちにち計画の滞在空間の管理
- ・バスキングエリアの運用
- ・広場の指定管理
- ・空き家・空地の活用 等

## 2. 今年度の取組

### OR8エリプラ会議・勉強会の開催スケジュール



### 3. 今年度のまちにち計画など

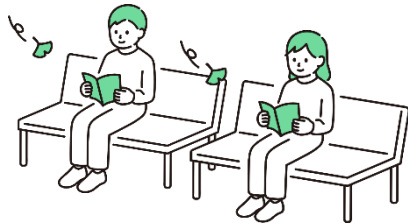
#### OR8まちにち計画：実施概要について

- 目的：①滞在空間の実装化（常設）に向けた滞在空間のあり方の検証（意見聴取を含む）
- ②バスキングエリアの実装化（広場条例による持続的な利活用）に向けた条件の検証
- ③担い手（幹事メンバーを中心に）による管理運営体制の構築（受託者と伴走）

期間：令和8年8月22日（土）～9月23日（水）までの33日間

（時間）9：00～21：00

内容：①滞在空間の設置（1条・3条・5条・7条）、②バスキングエリアの運営



#### 滞在空間の設置

社会実験を通して、  
滞在空間のデザインや運営方法等を検討



#### バスキングエリアの運営

社会実験における  
バスキングエリアの運営やルールを検討

### 3. 今年度のまちにち計画など

## OR8まちにち計画：滞在空間の設置方針 ※各エリアの配置案は別紙で配布

※各エリアの目指す空間のテーマは、昨年度作成したロードマップに示されているもの

### 1条エリア

目指す空間の  
テーマ

旭川と買物公園の顔となる  
緑豊かな玄関口

滞在空間のポイント：

- ・待ち合わせ場所としてのシンボル性
- ・エリアや地域情報等の情報発信

### 3条エリア

目指す空間の  
テーマ

多様な商業や賑わいが沿道  
からあふれだす仕掛け空間

滞在空間のポイント：

- ・沿道店舗による広場利用(にじみ出し)
- ・パーゴラ等を活用した独自の出展空間

### 5条エリア

目指す空間の  
テーマ

広いスペースと基地がある買物  
公園の中の「ひろば」的な空間

滞在空間のポイント：

- ・エリアマネジメント拠点施設との連携
- ・沿道飲食店舗利用と一体的な滞在空間

### 7条エリア

目指す空間の  
テーマ

文化的な活動が蓄積し発信  
される全世代の緑の溜まり場

滞在空間のポイント：

- ・緑道と一体的な出展空間
- ・緑を感じながら、全世代が集い、憩える空間

### 3. 今年度のまちにち計画など

#### OR8まちにち計画：広報について

No.	広報媒体	掲載内容	情報公開時期(メド)
1	市報7月号	実験概要、バスキング募集のお知らせ	7月1日
2	市報8月号	実験概要(滞在空間の情報含む)	8月1日
3	ポスター	実験概要(実施期間・場所・実施内容(滞在空間、コンテンツ、バスキング)、バスキング募集案内)	7月31日～
4	チラシ	実験概要(同上)、バスキング募集案内	7月10日～
5	地元情報誌(ライナー)8月号	実験概要(同上)、イベント案内	8月21日
6	SNS	実験概要、コンテンツ情報	※随時発信
7	HP	実験概要、バスキング募集案内、予約フォーム、問い合わせ	7月24日(予定)
8	デジタルサイネージ(イオン)	実験名、実験内容(タイトルのみ)※15秒程度	8月1日～
9	デジタルサイネージ(備品)	実験概要、イベント案内、ロードマップ等案内	8月22日～9月23日

# 3. 今年度のまちにち計画など

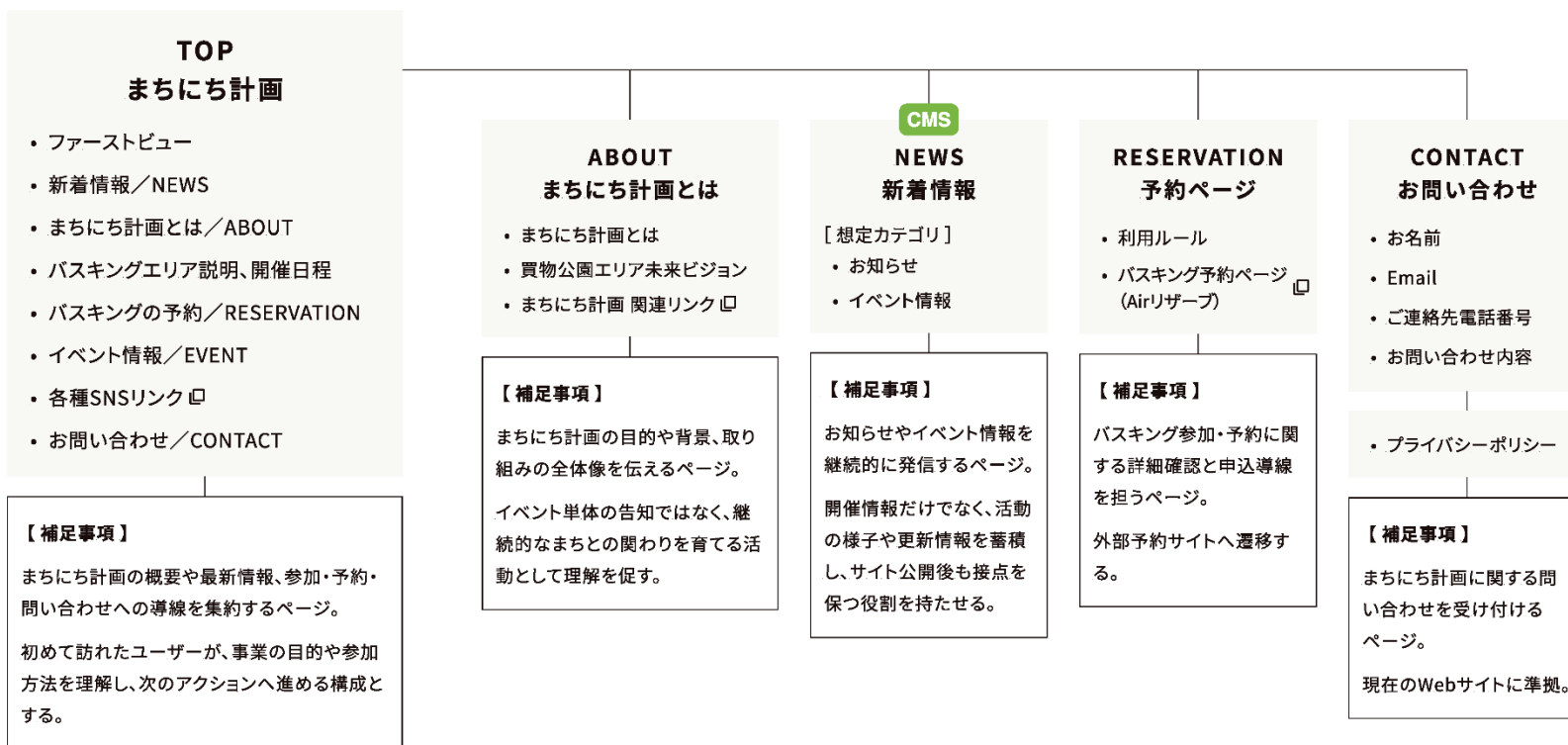


## 〇広報（エリアプラットフォームのHP）について

### webサイト構成案 (サイトマップ)

本サイトマップは、リニューアル後のページ構成と主要導線を整理したものです。

訪問ユーザーが事業内容を理解し、参加・予約・問い合わせなどの次の行動へ進みやすい構成を目指します。

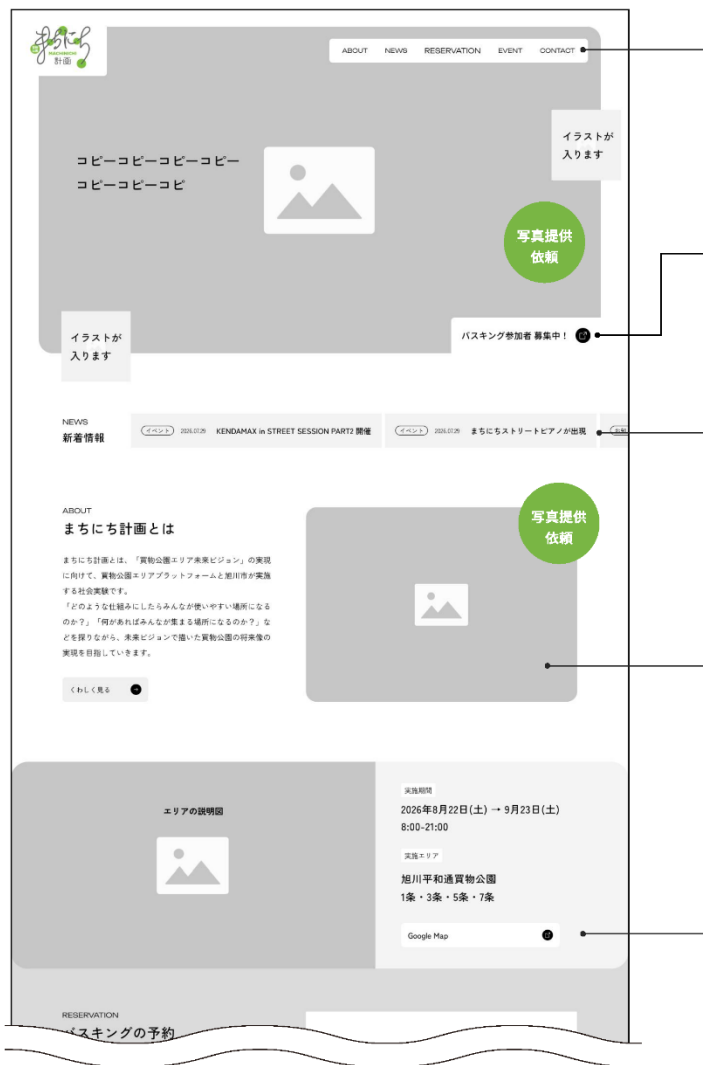


- コンテンツ
- 外部サイトへリンク
- CMS CMS導入ページ

### 3. 今年度のまちにち計画など

## 〇広報（エリアプラットフォームのHP）について

### ワイヤー提出 / TOPページ デザインについて



#### ・ファーストビュー

写真の周囲にイメージを補完するイラストを配置し、親しみやすく印象的なデザインを検討しています。写真素材がない場合は、イラストを全面的に使用したデザインを検討しています。コピーはカンパ1提出時にご提案いたします。

※写真のご提供をお願いいたします。

バスキング予約ページ(Airリザーブ)に遷移します。

#### ・新着情報

重要なお知らせが目に入りやすいよう、ファーストビューの直下に配置しています。(想定カテゴリ:お知らせ、イベント情報)

#### ・まちにち計画とは

「まちにち計画」の概要や目的を伝えるエリアです。まずは取り組みへの理解を深めてもらえるよう、要点をわかりやすく掲載します。未来ビジョンや実現したいエリアなどの詳細な情報は、下層ページで詳しく紹介する構成としています。 ※写真のご提供をお願いいたします。

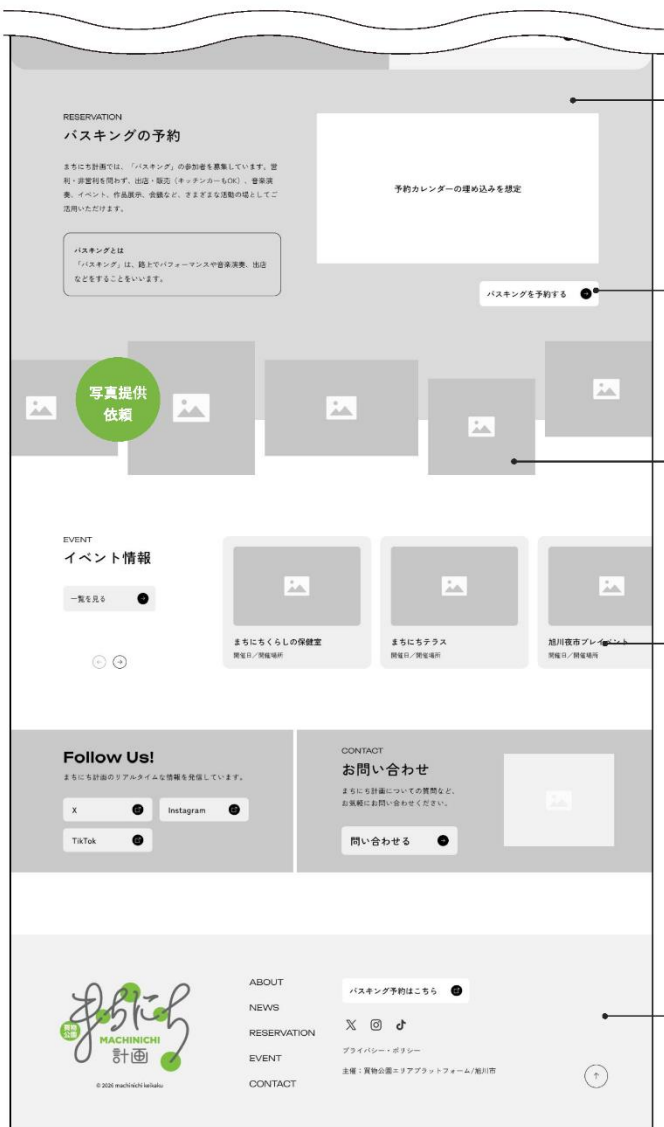
#### ・実施期間・実施エリア

アクセス情報として、Google Mapへ遷移できるボタンを設置します。また、エリア説明図の制作を想定しています。

### 3. 今年度のまちにち計画など

## 〇広報（エリアプラットフォームのHP）について

### ワイヤー提出 / TOPページ デザインについて



#### ・バスキングの予約

バスキングの利用規約、予約ページ (Airリザーブ) に誘導するエリアです。右側には、予約カレンダーの埋め込みを想定しています。

利用規約を掲載した下層ページに遷移し、内容を確認したうえで予約に進める導線とします。

イベントの雰囲気や実施の様子を伝えるため、写真をスライドアニメーションで表示することを想定しています。

※写真のご提供をお願いいたします。

#### ・イベント情報

新着情報の中から「イベント」のカテゴリ一覧を掲載するエリアです。イベント情報を集約することで、サイト利用者が開催情報を探しやすい構成とします。

#### ・フッター

イラストを使用したデザインも検討しています。

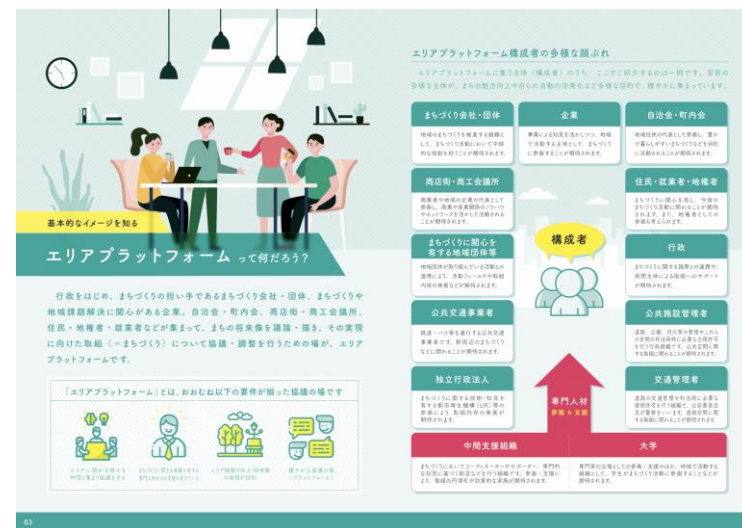
フッターイメージ (参考画像)



## エリアプラットフォームから

## エリアマネジメントへ

- もともとはエリアの関係者の交流、意見交換、合意形成の場。
- あり方検討会議、社会実験を通して、買物公園エリアの価値を高める具体的な事業を推進していく役割が求められるようになってきた。



出典：「まちづくりの可能性を広げるエリアプラットフォーム」  
(国土交通省都市局まちづくり推進課)

## テーマ 1 (約30分)

# APが果たすべき役割 取り組むべきこと

※自身また所属組織が関われる範囲を超えていても構いません

1. まちの見た目や、過ごす場所について  
(物理的な空間や景観、環境)
2. まちでの過ごし方、経済・文化活動を活性化するイベントについて  
(人々の活動への支援)
3. みんなが集まる場所や、情報発信について  
(拠点・コミュニティづくり)
4. まちを動かすチームの仕組みについて  
(仕組み・体制)

## テーマ2 自身のAPとの関わり方

(約10分)

- 自分が自然に役に立てそうな関わり方
- 一度試してみたい関わり方
- どのような環境や関係性であれば、継続して関わってみたいと感じるか

1 組織の代表として（組織名記入）

2 個人として（個人名記入）

本日みなさんが考えたことをふまえ、  
今後のエリプラ・エリマネの活動のあるべき姿や体制について考え、今年はそれをカタチにしていきたいと思います。

この続きは勉強会（7月を予定）にて。

## 5. 案内：まちなかキャンパス2026への出展（ADW2026）

### OR8まちにち計画：実施概要について

目的：令和8年度まちにち計画やエリアプラットフォーム  
・未来ビジョン、昨年度作成した「ロードマップ（案）」  
について、発信・意見収集を行う

日時：①6月20日（土）10時～16時

②6月21日（日）9時～16時

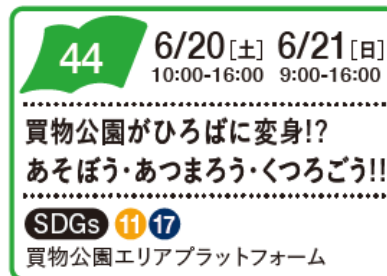
会場：買物公園（5・6条仲通～6条通）

内容：①ミニ滞在空間の創出

（人工芝、遊具、ミニテーブル、スツール等）

②パネル展示

③バスキングエリア公募のPR



※掲載内容（切り抜き）



※2024年時の様子

### ○勉強会

日時：7月頃

※日時・会場は調整後、改めてご連絡させていただきます。

内容：①エリアマネジメント事業のフレームワークを構築する

「まちにち計画」で行なってきたことに加え、再開発や空き店舗活用、コミュニティ形成なども視野に入れながら、エリア全体をマネジメントするための事業体系を構築します。

### ○第2回エリプラ会議

日時：7月下旬の18：30～20：30

※日程・会場は調整後、改めてご連絡させていただきます。

内容：①実証実験（開催に向けた各関係者の役割等の最終確認）

②ロードマップに関する意見聴取方法（案）

③エリアマネジメント組織（中間支援組織）の概要（組織を設ける目的や実施内容）